

令和6年度 学校自己評価表（計画）

学校運営計画		
学校運営方針	<p>教育目標である「自主自律の精神を持った個性豊かな人間形成」の実現に向け、次の3点を計画の柱とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒一人一人の状況や個性に応じたきめ細かな指導を粘り強く実践し、進路実現の基盤となる学力を育成する。</li> <li>・地域と連携した実習や就労体験等、地域の教育資源を活用して豊かな「教養、人間性、社会性」を育てる。</li> <li>・自己と地域、社会との関わりを見つめ、「よりよい生き方」を探求するキャリア教育を推進し、地域社会の将来に貢献できる人材を育成する。</li> </ul>	
三つの方針（スクール・ポリシー）		
育成を目指す資質・能力に関する方針 （グラデュエーション・ポリシー）	<p>～卒業までにこのような資質・能力を育みます～</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①本校の特色及び取組を生かした高大接続、教育課程の編成、授業改善により基礎学力の向上を図るとともに、さらなるキャリア教育の実践を推進します。</li> <li>②規律ある学校生活の中で基本的な生活習慣を確立し、時代の変化に対応できる能力の向上を図ります。</li> <li>③生徒一人一人の良さや可能性を伸ばし、自立した社会生活を営むことができる力を育てるとともに、生徒の自己実現を図ります。</li> </ol>	
教育課程の編成及び実施に関する方針 （カリキュラム・ポリシー）	<p>～上記の資質・能力を育成するため、このような教育活動を行います～</p> <p>総合学科の本校では多様な科目開設という特徴を生かした教育活動を展開し、「産業社会と人間」を基本として3年間を見通したキャリア教育を充実させます。また、地域と連携した実習や就労体験等、地域の教育資源を活用して教養、人間性及び社会性を育てます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①多様な進路希望に対応する選択科目を設け、資質、能力の育成に相乗的であるように教科等横断的な視点に立った指導であること。</li> <li>②学習の継続性に配慮し、主体的・対話的で深い学びが実践できるような基礎基本を重視した教育課程を編成する。</li> <li>③ICTの活用も含め、生徒個々が自身の進路希望を意識した学習態度の早期醸成と高揚につなげられるものであること。</li> <li>④学校設定科目「キャリア実習」をはじめ、科目の設定にあたり地域産業、地域の人材を生かした授業展開ができること。</li> </ol>	
入学者の受入れに関する方針 （アドミッション・ポリシー）	<p>～このような生徒を求めています～</p> <p>総合学科では、自身の興味・関心、適性及び進路希望等を踏まえ、多様な科目を履修することで、これからの時代に求められる資質・能力を育成することが期待されています。かつ、本校では、自身とともに他者も大切にしながら、失敗を恐れることなく何ごとにもチャレンジすることのできる生徒を求めます。</p> <p>求める生徒像</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①将来に向けて目的意識をもって、高校生活を送る生徒</li> <li>②学業のみならず生徒会活動、学校行事、部活動等にも積極的に取り組む生徒</li> <li>③良き友人関係を確立し、心豊かなたくましい人間性をもった生徒</li> </ol>	
昨年度の成果と課題	年度の重点目標	具体的目標
<p>【成果】</p> <p>○令和5年度は「産業社会と人間」、「総合的な探究の時間」における地域探究活動を3年間通して行い、地域の課題を知り、それに向き合い行動する意識付けを行うことができた。その他の授業においても地域の企業と商品開発を行う等、地域の教育資源を活用した学</p>	<p>本校の特色及び取組を生かした高大接続、教育課程の編成、授業改善、基礎学力の向上を図るとともに、さらなるキャリア教育の実践を推進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の個性を生かせる教育課程の編成</li> <li>・学習指導体制の工夫、改善</li> <li>・基礎学力の伸長、定着</li> <li>・学習指導要領実施に伴う教育課程の編成</li> <li>・観点別評価に伴う授業改善及び学習指導の検討</li> </ul>
	<p>規律ある学校生活の中で基本的な生活習慣を確立し、時代の変化に対応できる能力の向上を図る。</p>	

<p>習活動を通じて、地域との関わり方や進路選択について考えを深めさせることができた。</p> <p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●生徒の基本的な生活習慣の確立、挨拶の励行、きちんとした身だしなみの確立。</li> <li>●支援が必要な生徒について、全職員で共通理解を図り、組織的な対応を行う等、多様な生徒へ対応を行うための体制整備。</li> <li>●家庭通信の発行、学校ホームページの充実等を通じた家庭、地域への積極的な情報発信。</li> <li>●いじめ対応も含め、職員の相互の協力を得た組織的な対応。</li> </ul>	<p>生徒一人一人の良さや可能性を伸ばし、自立した社会生活を営むことができる力を育てるとともに、生徒の自己実現を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・効果的な進路指導計画の作成と実践</li> <li>・進路指導関係資料のより一層の整備活用</li> <li>・組織的な指導体制の確立</li> <li>・部活動の活性化</li> <li>・特色ある生徒会行事の計画と実施</li> </ul>
	<p>地域・保護者との連携を強化し、信頼され愛される学校をめざす。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権・同和教育及び男女平等教育推進のための研修の実施</li> <li>・情報の発信</li> <li>・PTA活動の活性化</li> <li>・交通安全教育の推進</li> </ul>
	<p>教員の働き方に関する観点から意識改革を図るとともに、全職員が一致協力して取り組む学校運営を推進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校業務の見直しや効率化</li> <li>・在校時間の管理及び健康管理</li> <li>・教員間の共通理解と協力体制の推進</li> <li>・ICT活用の推進</li> </ul>

重点目標	具体的目標	具体的方策	評価		
<p>本校の特色及び取組を生かした高大接続、教育課程の編成、授業改善、基礎学力の向上を図るとともに、さらなるキャリア教育の実践を推進する。</p>	<p>生徒の個性を生かせる教育課程の編成</p>	<p>生徒の個性の伸長と進路希望の実現を図るため、系列(種類別科目群)を設ける。</p>			
		<p>生徒の多様な進路希望に対応するとともに興味・関心を充足させるため、多様な選択科目授業を設ける。</p>			
	<p>学習指導体制の工夫、改善</p>	<p>生徒の授業態度、内容から職員全体の問題意識の統一を図り、ICTの活用も含め、指導方法の改善につなげる。</p>			
		<p>教育目標実現のための月間短期目標を設定し、生徒・教職員ともにその実現に努める。</p>			
		<p>出席規定の改定を通じて、チャイムと同時に授業を始められるなど、規律ある行動、学習習慣を身に付けさせる。</p>			
	<p>基礎学力の伸長、定着</p>	<p>基礎基本を重視した教科指導に努める。</p>			
		<p>年間の考査実施計画を作成し、効果的・効率的平常授業の充実を図る。</p>			
<p>学習指導要領実施に伴う教育課程の編成</p>	<p>多様な進路希望に対応する選択科目を設けるとともに、学習の継続性に配慮し、主体的・対話的で深い学びが実践できるような基礎基本を重視した教育課程を編成する。</p>				
<p>観点別評価に伴う授業改善及び学習指導要録の検討</p>	<p>学習指導要領の主旨を踏まえ、校内研修会等を実施し、先進的な事例に学ぶとともに、お互いの授業を検証し、学習指導要録の検討をすすめる。</p>				

規程ある学校生活の中で基本的な生活習慣を確立し、時代の変化に対応できる能力の向上を図る。	自主自立の精神の育成、規範意識を持ち、良識ある行動の徹底	挨拶の励行、礼儀作法の指導に努める。			
		一人一人を大切にする気持ちを身に付けさせ、いじめを見逃さない心を育てる。			
		本校生徒としての誇りと自覚を持たせ、校則を遵守するよう指導する。			
	健康管理・教育の充実	心身の健康生活実現のために、問題解決能力を育てる。			
		性について学年毎に講演会を実施し、適切な行動選択がとれる生徒の育成に努める。			
	防災・安全指導の徹底	避難体制を確立し、避難訓練等を実施するとともに、防災意識を高め、緊急事態に適切かつ迅速な行動がとれるよう指導する。			
環境衛生の維持及び整備	校舎内の清掃・美化等の計画を立て、その指導を通して、環境に対する意識の高揚を図る。				
	環境衛生検査を通して、維持、整備、改善に努める。				
生徒一人一人の良さや可能性を伸ばし、自立した社会生活を営むことができる力を育てるとともに、生徒の自己実現を図る。	効果的な進路指導計画の作成と実践	進路を意識した学習態度の早期育成と高揚に努める。			
		進学・就職のための補習や模擬試験の充実を図る。			
	進路指導関係資料のより一層の整備・活用	進路指導資料『路』の充実と活用を図る。			
		進路指導室・進路資料室・廊下掲示板等の整備・活用を図る。			
	組織的な指導体制の確立	進路指導部の持つ調査結果等のデータを公開し、より活用しやすい情報提供により、学年や教科との連携を深める。			
		業務内容や担当者を明確にし、相互支援体制を組んで指導に当たる。			
部活動の活性化	活性化のために部活動の活動状況や成果を広く伝えるなど取り組みやすい環境づくりをする。				
特色ある生徒会行事の計画と実施	生徒会行事について反省を踏まえ、内容の充実及び改善に努める。				
地域・保護者との連携を図り、信頼され愛される学校をめざす。	人権・同和教育及び男女平等教育推進のための研修の実施	差別のない社会を実現するため、教職員の研修の充実を図る。			
		生徒対象の講演会や学年単位での人権学習を通じて、教職員研修の成果を生徒に還元し、「差別を許さない心」を育む。			
	情報の発信	家庭通信の発行、ホームページの運営、研究・研修の成果の発表、オープンキャンパスの開催等を通して、学校と家庭・地域との連携を図るとともに情報を発信する。			
	P T A活動の活性化	P T A総会、学年P T A等の充実を図る。			

	交通安全教育の推進	警察、その他関係機関と連携し、交通安全講話やバイク実技講習会を実施するとともに、日常から交通安全指導に努める。 また、自転車乗車マナー指導（街頭指導）を行う。			
教育の働き方に関する観点から意識改革を図るとともに、全職員が一致協力して取り組む学校運営を推進する。	学校業務の見直しや効率化	校務企画会議等を通じて、部、学年、委員会等の業務を見直し、業務時間の短縮や効率化に向けた検討を推進する。			
	在校時間の管理及び健康管理	出退校簿を活用し在校時間の把握に努めるとともに、面談等を通じて健康状態の把握や相談を実施する。			
	教員間の共通理解と協力体制の推進	部、学年、委員会の連携を密にし、生徒の状況や本校の課題について、職員全員の共通理解を図る。			
		各行事や学習指導、生徒指導、進路指導等について、職員全体の協力体制を推進する。			
I C T活用の推進	情報機器の操作技術向上のため、職員研修を行う。				
成果			総合評価		